

分野	砂防施設整備			事業番号	8	事業名	砂防(通常砂防)				
市町村名	松川町	ふりがな箇所名	なかむらさお中の村沢		なかむらさお中の村		事業年度 (完了年度は見込み)	H24年度～	H28年度		
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	砂防堰堤工 3基 中の村沢(その1) H=6.5m L=51m 中の村沢(その2) H=6.5m L=55m 宮沢川 H=6.0m L=72m					H23年度事業進捗率	0.0%			
	H24年度以降実施内容	同上					本工事費等ベース	0.0%			
	H24年度実施内容	測量・設計・調査 用地測量 1式					用地補償費ベース	0.0%			
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度まで	H24年度まで	H24年度以降					
財源内訳	事業費計(千円)	200,000	0	0	18,000	200,000					
	国庫支出金	100,000	0	0	9,000	100,000					
		その他									
		県債	90,000	0	0	8,100	90,000				
一般財源	10,000	0	0	900	10,000						
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価			ランク	評点		
	必要性 (30)	保全対象人家	10戸以上	1～9戸	0戸	B	10				
		保全対象公共施設	2箇所以上	1箇所	なし		8				
		保全対象に要援護者関連施設があるか	重要施設有り	一般施設有り	なし		0				
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり	なし			2				
	小計						20				
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去20年に1回以上	災害履歴地	なし	A	3				
		交通遮断による地域経済などへの影響	大	中	小		5				
		防災計画上の位置づけ	あり	なし			5				
	小計						13				
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	B/C1.5以上	B/C1.0以上1.5未満	B/C1.0未満	A	10				
		早期発現度	5年未満	5年以上10年未満	10年以上		3				
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	検討あり	検討なし			0				
	小計						13				
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	地質が脆弱かつ地すべり地形	地質が脆弱	その他	A	5				
植生の状況		無林地や倒木が多い	放置林	その他	4						
平均溪床勾配		10度以上	2度以上10度未満	2度未満	7						
土砂整備率		0%	0%より大50%未満	50%以上	7						
小計						23					
計画 熟度 (15)	地域からの要望	強い要望がある	それほど高くない	特に要望ない	A	7					
	地元からの協力	協力が得られる	概ね協力が得られる	現時点で得られていない		8					
小計						15					
費用対効果(B/C)		7.36	評価の合計			A	84				
事業周 辺 環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当該地区は松川町の竜東地区に位置し、竜東地区は36災害時に多大な土砂災害を受けた。主立った溪流には砂防施設が整備されたが、本溪流は大規模な土石流は発生しなかったため、逆にマサ化した不安定土砂流域に多く堆積している。そのため今後の降雨による土砂流出に備えて、砂防施設整備の要望が地元より出されている。									
	地域からの要望経緯	H21年に土砂災害警戒区域の指定がされ、地元からの要望があがっている。									
	事業説明等の経緯	平成23年1月調査について地元関係者に説明会を実施。									
	環境・景観への配慮項目	砂防堰堤について流出土砂量に相当する効率的かつ小規模なものを計画する。									
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。									
特記事項	H21土砂災害防止法指定。										
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他						
部意見	当流域には、36災害で流出しなかった不安定な溪床堆積物とその後のマサ化による浸食土が多く堆積しており、また、保全対象までの距離がないことから、次期降雨による土砂流出による保全対象への被害が懸念される。保全対象には公民館、町営ため池が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。			政策評価課 意見	重要性、緊急性が認められる。						